

令和5年5月18日

保護者の皆様

稲沢市立小正小学校長
吉次 真奈美

熱中症対策について（お知らせ）

初夏の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、お子様の熱中症が心配される季節となりました。そこで、熱中症予防の対応として、下記のように考えておりますので、お知らせいたします。

記

1 本校での熱中症対策

- (1) 朝の会などにおいて、こまめに健康観察をし、児童の健康状態を把握します。
- (2) 屋外での活動の際には必ず帽子を着用させます。
- (3) 体育の時間や登下校など、熱中症が発生する可能性が高いと判断される場合、マスクを着用している児童には、マスクを外すように声掛けをします。また、水分補給と汗ふきをこまめにするよう声掛けをします。
- (4) 緊急の場合に対応できるように保健室に熱中症用救急用品を準備します。
- (5) 各教室において、エアコンや扇風機を活用し、適切な室温になるように設定温度の調節をします。その際も、対角線に空気が通るよう換気を行い、密閉空間にならないように留意します。
- (6) 体調がすぐれないときには、担任にすぐ申し出るように指導し、早めに休憩を取らせます。
- (7) 熱中症指数をこまめに計測し、危険と判断する場合には、屋外での活動を中止します。

2 ご家庭へのお願い

- (1) 毎朝、お子様の健康状態を見ていただき、体調がすぐれないときは、登校を控えてください。健康でも、不安なことがある場合は連絡帳でお知らせください。
- (2) 必ず帽子、水筒、汗ふき用のタオルを持たせてください。
- (3) 水筒について
持ってきたお茶などを途中で飲み干してしまう児童を見かけます。水筒の大きさや本数について、お子様とご相談ください。重くて持ってこられないという場合には、保護者の方で学校に届けていただいても結構です。
※ 水筒の中身については、必要に応じてスポーツ飲料の持参を認めています。水筒にスポーツ飲料を入れる際は、水筒の取り扱い表示等をご確認ください。スポーツ飲料の中には、糖分を含むものが多く、多量に飲用すると健康上好ましくない場合がありますため、「薄めた方が好ましい」と考える専門医もおみえになりますので、ご考慮ください。
※ 予備としてペットボトルを持参する際は、必ずペットボトルホルダーなどに入れて持ってくるようにしてください。なお、空になったペットボトルは、必ず家に持ち帰ります。
- (4) 登下校時に、直射日光を避けるための日傘や首元を冷やすタオルなどを使用していただいても結構です。
- (5) 体調管理のために「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣をしっかりとつけさせてください。
- (6) 水筒やタオル、ペットボトルホルダー等には、すべて記名をお願いします。

【 問い合わせ先：教務主任 伊藤 育代 】
小正小学校 0587-23-2424